

2023年度 シラバス

教科 外国語

科目 英語表現Ⅱ

特進A	コース	3	学年	単位数	2	履修区分	全員履修
-----	-----	---	----	-----	---	------	------

教科書	精選演習 英文法・語法問題600 (いづな書店) 共通テスト 10分リスニングプレノート(数研出版)
副教材・参考文献	

科目のねらい	英語の特徴や決まりを確認し、表現したり伝え合ったりできる能力と態度を身に付け、大学入学共通テスト対策としても長文の内容を的確に読みこなすためにその基礎となる語彙・文法の再確認と定着を図ります。 また、リスニングもこれまで以上に重要視されるため、「聴く」力の向上にもポイントを置き指導します。
--------	--

授業内容とすすめ方	毎時間、文法・表現とリスニングの両方の授業展開をします。 文法・表現では、生徒の定着度に合わせて、細かく確認・説明をします。問題集の設問に多く取り組み、解答の速度を上げることを目標にします。 又、リスニングの授業では本番の試験を意識した実践的な問題を使用し、英文を繰り返し聞くことで「聴く」力の強化を狙います。
-----------	---

学習上の留意点	2単位の授業の上、1時間で文法とリスニングの両方を学習しますので、集中して授業に取り組むことが求められます。50分間集中することは大変なことです。訓練することによって英文を聞くことにも慣れ、文法はあまり意識しなくても英語が理解できるようになります。
---------	--

成績評価の方法・基準	各定期考査では、1時間内で文法とリスニングの両方の問題の試験を行います。総合的に判断して成績評価をします。
------------	---

備考	
----	--

授業計画

期	週	月	単 元	内 容	テスト範囲	着 眼 点
前 期	1	4	1時制+Lis1	現在形・過去系・完了形		積極的に問題に取り組み
	2		2受動態+Lis2	いろいろな受動態・	疑問点は自分で調べ確認	
	3				する家庭学習の	
	4	5	3助動詞+Lis3	can/may/must/should		時間を大切にする。
	5		4仮定法+Lis4	仮定法過去・過去完了		
	6					予習と数多くの取り組みで
	7		5不定詞+Lis5	3用法・原形不定詞		学習内容を定着させる。
	8		6動名詞+Lis6	用法と重要表現		不明な点は、次の授業で
	9	6			(中間試験)	確認する。
	10		7分詞+Lis7	修飾する用法と分詞構文		
	11		8準動詞+Lis8	準動詞のまとめ		厳選された文法・語法に
	12					数多く触れることで
	13	7	9動詞の語法+Lis9	イディオムの確認		知識を効率的に身に着
	14		10動詞のイディオム+Lis10			ける。
	15					
	16		11関係詞+Lis11	who/whose/which/that		文法・表現を体系的に
	17	8	12比較+Lis12	比較級構文		学習し、基本の再確認
	18					をする。
	19	9	13疑問文+Lis13	文の種類		基本の必須項目・演習
	20		14否定・強調・倒置+Lis14	様々な否定表現	(期末試験)	整序問題とレベルアップ
	21					することでポイントを押さ
	22		15名詞の語法+Lis15	名詞の用法		え、一つずつ確実に身に
後 期	1	10	16代名詞の語法+Lis16	人称・指示・不定代名詞		つけるようにする。
	2		17主語と動詞+Lis17	主語と動詞の関係		
	3		18前置詞と	様々な前置詞		
	4		イディオム+Lis18			
	5		19接続詞+Lis19	重要表現と節を導く接続詞		
	6	11				リスニングにおいては
	7		20形容詞の語法+Lis20	形容詞の用法		10分間集中し
	8		Lis21			実践的な問題に
	9	12	21副詞の語法+Lis22/23	副詞の用法	(中間試験)	なれる。
	10					復習問題をはじめ
	11		22会話+Lis24	会話表現		実戦問題も多く取り入れ
	12		Lis21+模擬テスト			問題に慣れる。
	13	1	まとめ			
	14				(3年期末試験)	
	15					
16	2					
17						
18						
19	3			(期末試験)		
20						
21						